



日本最南端の自然文化都市



北の国から 雪のプレゼント

雪の降らない石垣島の子ども達のために「苫小牧の雪を石垣島へ贈る会」から雪が贈られました。これは、12月31日に石垣港に入港した大型フェリー「いしかり」によって北海道から石垣島まで輸送されたものです。

石垣港埠頭において引き渡された雪は八島町地先の埋め立て地に運ばれ、集まった子どもたちは北国からの大きなプレゼントに大歓声を挙げ、ソリ遊びや雪合戦を楽しみました。(写真奥は石垣港停泊中のフェリー「いしかり」)

今月の主な内容

新年祝賀名刺交換会……………P 2	ワールドカップトライアスロン大会……………P 6
大濱市長新年のあいさつ……………P 3	阪神・淡路大震災から1年……………P 7
議長・交流都市市長あいさつ……………P 4、5	いじめ問題と家庭裁判所……………P 11

1996年 1月号
No. 293

(平成8年1月15日発行)

人口と世帯数

総人口 43,183(+ 41)
男 21,743(+ 15)
女 21,440(+ 26)
世帯数 15,195(+ 15)

(平成7年11月末日現在)

恒久平和を願い 世界平和の鐘を鐘打

21世紀へ向けて
さらなる前進を



平成八年「世界平和の鐘」の打ち初め（世界平和の鐘の会主催）が元日に行われました。打ち初めは、多くの市民が鐘打出来るように午前十時から午後三時までの間、自由鐘打形式で行われました。

当日は、朝早くから多くの市民や観光客が参加し、世界の恒久平和を祈念して鐘打を行いました。

新年祝賀名刺交換会に 多くの市民が参加



お互いの健康と活躍を誓った新年祝賀名刺交換会

平成八年「新年祝賀名刺交換会」が四日午後三時から市内のホテルで開催され、行政機関や民間企業をはじめ多数の市民が参加しました。

会は八重山民俗舞踊保存会による「初春の舞い」、石垣小学校ママさんコーラスによる「市歌斉唱」に続いて大濱市長が「本市には新石垣空港建設をはじめさまざまな課題がなお山積しており、市民皆様とともに一つひとつ解決にあたりたい。本年は市民待望

の総合体育館が四月から供用開始されます。

五月十二日に行われるトライアスロンワールドカップ石垣島大会を成功させるため市民皆様のご協力と熱烈なご声援をお願いします。平和と繁栄を希求する多くの人々と手を携え、来るべき二十一世紀に向けて、希望の灯を高々と掲げ、力強く前進したい」とあいさつを述べました。

その後、石垣宗正市議会議長のおあいさつ、嘉手川重昭八



「仕事始めの式」で大濱市長が訓示

重山支庁長の乾杯の音頭が行われました。訪れた市民は新年のあいさつを交わし、お互いの健康と今後の活躍を誓いました。

**課題解決へ全力を
仕事始めの式**

石垣市では、四日午前十時から平成八年「仕事始めの式」を市役所玄関前で行いました。職員を前に大濱市長は「本市の重要課題に対して職員一人ひとりが自分の課題であるという認識を持ち、その実現に邁進し、市民の望む行政マンとしてプロとしての仕事をしてもらいたい」と訓示を行いました。

石垣市の 一大躍進の年に



大 濱 長 照

市民の皆様、明けましておめでとございます。

清々しい平成八年の新春を迎え、心からお喜び申し上げます。

旧年中は、市民皆様のあたたかいご理解とご支援のもとで大過なく市政を推進させていただきました。これもひとえに市民皆様のふるさとに寄せる情熱のあらわれであり、改めて感謝の意を表し、衷心より御礼申し上げます。

昨年は、戦後五十周年という意義深い年にあたり、本市にとっても数多くの記念事業を実施し、真の恒久平和を祈念するため平和憲法の心を生かした積極的な平和行政を展開してまいりました。また、

「日米地位協定」「米軍基地の整理・縮小」の全面的な見直しを求める県民世論を背景に、大田知事が米軍用地強制使用にかかる代理署名を拒否し、将来にわたる米軍基地の固定化に明確な意思表示を行ったこともご承知のとおりであります。

まさしく沖縄は今、歴史的転換点に立っており、私は今後とも県民、市民皆様とともに「県民の公益」を最優先した大田知事を支え、未来に希望の持てるふるさとづくりを推進してまいる所存であります。

昨年は、市民がつくる百人委員会の発足、行政機構改革、福祉のまちづくり、林業総合センターの完成、青少年センターの開所、アジア民族芸能祭の再開、初の防災訓練等を実施して参りました。

新しく迎えるこの年は「地方分権」の時代ともいわれ、

本市においても、地理的・自然的・文化的特性を活かし、さらには創意工夫を発揮した行政運営が望まれているところであります。

ご承知のとおり本市には新石垣空港建設やゴミ焼却施設の整備をはじめ、さまざまな課題が山積しており市民皆様とともに一つひとつ課題解決にあたってまいりたいと存じます。

本年は、いよいよ市民待望の総合体育館が開館する運びとなり、五月十二日には、トライアスロンワールドカップ石垣島大会を世界各国のトップアスリートの参加を得て開催します。また情報通信格差是正となる携帯電話が供用開始の運びであり、真喜良小学校の建設、新川公園の整備、北部地区の活性化のための公営団地の建設等々、ハード・ソフト各種事業を積極的に展開してまいります。

市民の皆様におかれましては健康には十分留意されまして、市政の一大躍進の年とするため、なお一層のご協力、ご尽力をお願い申し上げます。年頭にあたり、市民皆様の益々のご繁栄とご多幸をお祈りし、併せて本市の限りない発展を祈念申し上げ挨拶といたします。

平成 8 年 1 月

決意を新たに前進



石垣市議会
議長 石垣 宗正

市民の皆様、明けましておめでとございます。

輝かしい平成八年の年頭にあたり、市民の皆様のご繁栄を祈念申し上げ、併せて、平素石垣市議会に寄せられましたご理解ご協力に対し衷心より感謝申し上げます。

顧りみまするに、昨年は市民待望の石垣市総合体育館の完成をはじめ、懸案のゴミ焼却炉建設への確かな前進等に加え、台湾宜蘭県蘇澳鎮との姉妹都市提携等々、本市にとって極めて意義深い一年であったと存じます。

さて、平成三年にスタートしました第三次沖縄振興開発

計画並びに復帰特別措置制度が存続するこれからの期間はまさに行政的にも極めて重要な時期であります。

このような重大な時局にあたり、石垣市においては、引き続き新石垣空港の早期着工をはじめ、下水道事業や港湾整備事業等の継続的推進、並びに第四次水道拡張事業計画に基づく白水ダムの早期着工等に加え今年五月開催が確定となりました待望のトライアスロンワールドカップ石垣島大会の成功へ向けての取り組み等々、山積する重要な懸案事項を市民皆様の深いご理解とご協力を賜わりつつ、積極的に推進し、その早期実現に向けて決意を新たに邁進する所存であります。

今後とも、市政の更なる発展のため各般にわたる一層のご理解、ご協力を重ねてお願い申し上げます。新年にあたり市民各位のご健勝とご繁栄を祈念申し上げます。年頭のごあいさつと致します。

平成八年一月

国際交流で 世界平和を促進



蘇澳鎮
鎮長 林 棋 山

大濱長照市長、石垣宗正議長、議員各位並びに石垣市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

私達は寒風の激しく吹く師走に、忙しく、かつ華やかに一九九五年を送り、温暖で優しい、夜明の輝かしい春の旭日で一九九六年の新年をお迎



えしました。

石垣市と蘇澳鎮は一衣帯水の距離で、地理的環境、生活習慣、宗教や民俗文化等は類似点多く、古くから兄弟のごとく、友情があり、密接な交流を深めてまいりました。

また石垣市の経済海域と蘇澳鎮の経済海域が重なり、両地漁民は昔から同じ海域で操業し、生活しました。また昨年九月二十六日に両市鎮の姉妹都市締結も正式に調印され、真の友情を更に固く結んだところでです。

これからも、着実に各種交流を開催し、相互訪問や、産業、観光、文化等の交流を開拓し、両地の市鎮民の福祉に寄与したいと思っております。

今後は、互恵平等の原則を以て世界平和を促進し、お互いに手と手を取り合せて協力することを誓い、願くば天祐を保有し、友情を末代まで、永固不動にしなければなりません。此の良き新年を迎え、市民皆様の御多幸と御健康を祝し、新年の御挨拶といたします。

一九九六年一月

環境と調和のとれたまちづくり



岡崎市長
中根 鎮 夫

石垣市民の皆様、新年あけましておめでとうございます。輝かしい平成八年の新春を迎えるにあたり、岡崎市民を代表して心からお慶びを申し上げます。

昭和四十四年の親善都市提携以来、早二十七年の歳月を数えようとしておりますが、この間、相互交流の輪が大きく広がっておりますことは石

垣市民の皆様のご理解、ご友情のたまものと厚くお礼申し上げます。

今、時代は転換期を迎え、長寿化、国際化、高度情報化など、地域社会、市民生活のありかたも大きく変わろうとしております。こうした中、石垣市では、日本最南端という地理的条件を生かし、アジアに開かれた都市としての国際交流の拠点都市を目指し、また、伝統文化を継承した市民参加による環境と調和のとれたまちづくりを進められ、

めざましい発展を遂げておられますことは、ご同慶に耐えません。

本市では、今、郵政省による将来の情報化社会の柱として注目されるマルチメディアを活用した教育分野でのビデオ・オン・デマンドやCATV高度化の研究開発実験が行われております。両市の子ども達が距離の壁を越え話し合うことのできる時が間近に迫っているようです。

今年で八十周年を迎えます。ゴールデンウィークには、岡崎中央総合公園でマルチメディアをキーワードに「二十一世紀の岡崎市」を体験していただく「OKAZAKIメディアアドベンチャー」と題した記念イベントを開催します。石垣市民の皆様にもぜひご来駕いただければ幸甚でございます。

年頭にあたり石垣市のさらなるご発展と市民の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶いたします。

さらなる交流の促進を



稚内市長
敦 賀 一 夫

石垣市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。南国での暖かいお正月を清々しくお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昭和六十二年の友好都市提携以来、色々な形での交流をさせていただいており、一番遠いはずの最南端と最北端が、私たちの心の中ではその距離が毎年近づいておりますこと

は誠に喜ばしい限りであり、稚内市民ともども深く感謝申し上げますと存じます。

早いもので、本年は提携後十年目の節目を迎える訳ですが、これを記念して御地の三月の海びらきに併せて、本市の百名程度の市民及び関係団体関係者とともに是非とも訪問させて頂きたいと考えております。

また、今後は互いの地における特産品などを、出展・即売し、経済分野の交流促進にも力を注いでいきたいと考え、

目下、双方の担当レベルにおいて話しを進めているところでございます。本市の近海で採れるコンブやホクテ、カニ、ウニなどの海産物はきつと石垣の皆さんにもご満足頂けるものと確信をいたしております。

また、本市の市民が経験することのない暑い夏、石垣の皆さんが触れる事の出来ない氷点下の銀世界というものを互いに経験する事も、友好を一層促進させるためには、大きな効果があるものと考えて

おり、今後の交流につきましても大湊市長とも相談させて頂きながら、さらに積極的に進めさせて頂きたいと願っておりますので、ご理解、ご協力を賜りたいと存じます。

結びになりましたが、石垣市のさらなる飛躍と、市民の皆様のご健康、そしてご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭にあたってのご挨拶とさせていただきます。

5月12日に開催

みんなの力で成功させよう!!

'96 ITUトライアスロン・ワールドカップ石垣島大会



ファミリートライアスロン大会の様様

1974年にアメリカで生まれたトライアスロン競技は、急速に全世界へ広まり、21年という浅い歴史にもかかわらず、競技人口は世界中で250万人を超すメジャーなスポーツとして発展し、2000年のシドニーオリンピックから正式種目として採用が決定されました。

国内においても、競技団体の組織化と大会開催の増加等で競技人口が増え続け、現在数十万人ともいわれる愛好者がいます。

大会は、世界選手権やワールドカップ等の国際レベルの大会を頂点に米国では1000余、日本では200余のレースが行われており世界選手権やワールドカップの開催模様は世界75カ国で放映され、2億5千万所帯に紹介されています。

国際トライアスロン連合が1996年のワールドカップ大会の開催を石垣島に決定した要因の一つに、世界へ発信するロケーションの条件が最も優れており、国際交流を推進する最適な場所であると期待されています。

今後のトライアスロンの方向性を踏まえ、一般参加型のファミリートライアスロン大会と世界のトップクラスの選手がスピードと高度なテクニックを競い、そして魅せるワールドカップ大会を同日開催することは、市民のスポーツ振興や観光振興の意識を高揚し、地域の活性化

ファミリートライアスロンも 同時開催

や国際交流を推進するとともにトライアスロンを世界の国々へ普及し石垣島を世界へ紹介する絶好の機会です。
全市民の協力で大会を成功させましょう。



軽やかにペダルを踏む選手たち



自動車税の滞納強化月間中

まだの方は、お早めに最寄りの銀行、農協で納めてください。沖縄県

阪神・淡路大震災から一年

想像を絶する被害

昨年一月十七日未明、兵庫県南部を震源とする大地震は死者五千五百二十人、負傷者三万四千九百人、家屋の倒壊十四万棟というすさまじい被害をもたらしました。

被災各地では震度七の激震が襲いましたが、これは気象庁はじまって以来のことであり、都市直下型としては世界最大級のM（マグニチュード）七．二を記録しています。

被災地では家屋の倒壊をはじめ、ライフラインの破断、道路や鉄道が寸断され都市機能は壊滅状態になり、経済的な面からも十兆円を越える損害を出すなど想像を絶する被害となりました。ここに、改めて亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに今なお不自由な生活を余儀なくされている被災者の一日も早い復興を望んで止みません。



震災直後の神戸市内

心温まる支援の輪

本市は地震発生当日から電話、FAXなどを通じて近畿在住の郷友の安否を確認するとともに、支援対策会議を開催し、見舞金の拠出、防災関係の職員を派遣してまいりました。

また、大浜市長が郷友の皆さんの激励とお見舞いのために現地へ行き、さらに、被災者救援のため八重山広域圏組合及び日本赤十字社沖縄県支部石垣市地区を中心とした募金活動に取り組む一方、水道課職員、消防職員を災害復旧の応援のため派遣するなど、物心両面から積極的な支援をしてまいりました。

また、多くの市民においても心温まるボランティアや支援の輪が広がり、あらためてその熱意に深く感謝を申し上げます。

今回の阪神・淡路大震災は、自然の威力と人知の限界



昨年11月に行われた防災訓練

ということを私たちに考えさせると同時に、災害が発生したとき、市民の生命と財産を守るための救助、救援体制を日頃から整えるべきであることを示してくれました。

災害から市民の生命と財産を守る

このような教訓を踏まえ、本市では災害から市民の生命と財産を守り、災害に強いまちづくりに努めるため、昨年11月に地域防災計画の見直しを進めるとともに、県内の市町村に先駆けて市民の防災意識の高揚を図る目的で防災訓練を実施したところです。

しかし、地震の発生を事前に予測することは、現在の科学では不可能であり、地震の被害を最小限に抑えるためには、市民一人ひとりが「自分の命は自ら守る」、「備えあれば憂いなし」という防災の原点に立ち、地震対策に万全を期さなければなりません。

家族で防災会議を開こう

大地震が起こったときに備え、ふだんから家族で次のことを話し合っておきましょう。①家の中でどこが一番安全か、②幼児やお年寄りの避難はだれが責任をもつか、③避難場所、避難路はどこか、④避難するときだれが何を持ち出すか、⑤非常持ち出し袋はどこに置くか、⑥家族間の連絡方法と最終的に落ち合う場所はどこにするか

消火用具はすぐ使えるところに

消火用具は使いやすいところに置きます。消火用水として常に浴槽には水はっておくこともお忘れなく。非常持ち出し品としては救急箱、衣類、手袋、毛布、ヘルメットまたは防災ずきん、携帯ラジオ、食品（インスタントラーメンなど）水、缶切り、ライター、ナイフ、懐中電灯、ロウソク、ナイフ、現金、通帳、印鑑などを用意しましょう。

緑につつまれた郷土づくり

石垣市植樹祭を開催

太平洋戦争・沖縄戦終結五十周年記念事業「県民百万本植樹運動」の一環として「いしがきに咲かそう緑の輪 育てる心」をテーマに石垣市植

樹祭が十二月九日に八島小学校で行われました。

この植樹祭は、先の大戦で荒廃した市土の緑化を推進し、緑豊かな住みよい環境をつく

いしがきに咲かそう 緑の輪 育てる心



みどりの少年団代表によって大会決議が読み上げられました

るために開催されたものです。式典では主催者あいさつや祝辞が述べられた後、緑の少年団による大会決議が読み上げられました。終了後、八島町地区内で市民による記念植樹が行われ、「テリハボク・フクギ・ココヤシ」の苗木が植えられました。

【大会決議】

緑は、私たちに多くの恵みを与え、豊かな文化を培って来ました。その緑が、今、私たちのまわりから失われつつあります。私たちの住んでいる沖縄県も、先の戦争で尊い人間の生命ばかりでなく多くの緑を失いました。私たちは、未来に向けてこのかけがえのない緑を増やし、守り育て、次の世代に引き継ぐ必要があります。今年も、太平洋戦争・沖縄戦終結五十周年にあたり

私たち、その節目の年に「県民百万本植樹運動」の一環として開催される「石垣市植樹祭」にあたり次の決議をします。

① 私たちは、緑を増やし、守り育てる活動に努めます。

② 私たちは、緑に包まれたうらおいのある郷土づくりに努めます。

③ 「みどり」は「へいわ」のシンボルです。私たちは、平和な「みどりの美ら島」をつくり、次の世代に引き継ぎます。

地域福祉の奉仕者

民生委員・児童委員へ委嘱状を交付

民生委員・児童委員は地域住民の一員として住民のあらゆる福祉問題の相談に応じ、その解決のため援助活動を展開する民間篤志の奉仕者です。

石垣市では去った十二月七日に五十五名の民生委員・児童委員の委嘱が行われ、次の五氏へ厚生大臣感謝状が授与されました。

【厚生大臣感謝状授与者】
▽與那覇朝教 ▽上地松雄



参加者によってフクギなどが植えられました

▽屋嘉和子 ▽高宮城實正
▽翁長チヨ
【民生委員・児童委員の活動について】

その職務は、地域住民の生活状況を把握し、その自立更生を援助するとともに福祉事務所、市町村等の行政機関に協力し、あるいは社会福祉施設と密接に連絡し、その機能を助ける等、極めて広範囲に及んでいます。

市史編集委員へ 委嘱状を交付

委員長に宮城信勇氏



17名の編集委員が参加して委員会を開きました

石垣市史編集委員会委員の委嘱状交付と第一回編集委員会が、十二月二日市立図書館視聴覚室で開催されました。交付式では大濱市長があいさつを行った後、十七名の委員へ委嘱状が交付されました。委員長は宮城信勇氏が再任されました。

【市史編集委員】（敬称略）

◇宮城信勇（沖縄・八重山文化研究会会長）◇崎山直（元市史編集室長）◇森田孫栄（石垣市文化協会会長）◇新城安善（沖縄・八重山文化研究会副会長）◇破名城泰雄

（前八重山博物館館長）◇石垣繁（八重山高等学校教諭）◇石垣久雄（八重山高等学校教諭）◇三木健（琉球新報社編集局長）◇波照間永吉（県立芸大附属研究所教授）◇高宮廣衛（沖縄国際大学教授）◇川平成雄（琉球大学助教授）◇新城敏男（名桜大学教授）◇砂川哲雄（県立図書館八重山分館館長）◇豊川善一（市議会議員）◇亀谷善一（市議会議員）◇石垣博孝（社会教育課長）◇内原節子（市史編集室長事務代理）

わが家の 地震対策③

動き回らず 机などの下に潜る

小中学生の頃、防災訓練で、地震発生の合図と同時に、いっせいに机の下に潜り込んだ経験はないでしょうか。

地震で揺れている間に行う最も基本的な動作をもう一度思い出してください。

家庭の中で出来る地震対策として、タンスや本棚、テレビなどの家財道具を固定することも大切です。

しかし、固定されていても、本棚に積まれている本や、茶ダンスに置かれている食器類などのように飛び出しやすいものが多いと危険です。

また、窓ガラスが割れて、破片が飛んでくるかもしれません。こういった「凶器」が多く存在する家の中で、揺れている間に動き回ってしまったらどうなるのでしょうか。

頭や顔に物がぶつかったり、

手や足を切ったりと大げがの原因になります。家財道具の固定をしなければ、命を失うことにもなりかねません。

では、家の中で大きな揺れを感じた場合、どのような行動をすればいいのでしょうか。グラツときたら、まず机やテーブルの下に潜ります。

そして、脚をしっかりと持って離さないでください。机やテーブルのサイズが小さくて体が入らない場合は、頭だけでも保護しましょう。

屋外での地震対策と同様に、肝心なのは落下物から頭を守

ることです。

机やテーブルがなければ、ベッドの下などでもかまいません。自分の体が入るスペースを常に確保して下さい。

また、窓ガラスなどの飛散防止対策には、専用フィルムの張り付けや網入りガラスの使用などがありますが、最も基本的な防止策としてカーテンの設置があります。ふだん何気なく使っているカーテンですが、その有無で、ガラス片の飛び方が大きく違ってくるのです。



さらに広がる交流へ期待

職員相互派遣事業研修報告

経済部観光課 宮良長克
教育委員会文化課 下地 傑

私たちは、石垣市の友好都市稚内市の職員相互派遣事業により、日本最北端の稚内市において研修する機会を得ました。

昨年の十月二日、まだ残暑の厳しい石垣市を出発し、翌日稚内市に到着。四日に敦賀市長より稚内市職員としての併任辞令を受け、一ヵ月間研修を行いました。

稚内市の観光入域客は平成六年実績で年間九十五万五千五百名です。なかでも七・八月の二ヵ月で四十六万二千二百名の入域客があり、典型的な夏型観光となっています。秋には北防波堤ドームを主会場とした「宗谷路グルメまつり」を開催し、カニ・昆布



国内最大の犬ぞり大会

などの海産物を主とした土産の特売をはじめ「日本のてっぺんがおいしいぞ」をキャッチフレーズに宗谷路グルメ屋台村を設置し、北の味覚を満喫してもらうイベントを行っています。また、冬期に国内最大のJAPAN・CUP全国犬ぞり稚内大会が開催されます。大会は、人間と犬が一体となったレースが展開されます。関係機関では、このようなイベントを通して秋冬期の観光客の誘客に、力を注いでいます。

稚内市は、観光行政を展開するため、次の四つの審議会等を設置しています。

①「日本海オロロンライン観光開発審議会」（小樽市から稚内市までの日本海側の市町村で構成）②「オホーツクライン観光開発審議会」（竹富町の友好町である斜里町から稚内市までのオホーツク海側の市町村で構成）③「道北観光開発審議会」（セントラルライン）（旭川市から稚内市までの市町村で構成）④「稚内・利尻・礼文・サロベツ観光振興協議会」（近隣町と利尻島、礼文島の市町村で構成）。市では、そのような機関を通して各自治体と連携し、積極的

な取り組みを行っています。

研修期間中に広域的観光行政視察研修の一環として、宗谷管内の猿仏村、浜頓別町、幌延町、豊富町、さらには離島の礼文町、利尻町、利尻富士町の職員と有意義な交流をする機会がありました。

稚内市の将来像について職員の皆さんに質問してみると産業面では、基幹産業の「水産業・農業の振興」と地理的・自然的条件を活かした「観光・リゾート産業の振興」を望む傾向にあり、また、生活面では「健康・福祉都市」を望んでいるようである。

このようなことから、市民は地域の特徴を最大限に活用した産業振興を図り、医療・福祉・高齢化対策を充実されることを強く望んでいるようである。さらに、近年の国際化の進展に伴い、「北方圏国際都市」という都市像を描いており、我が国の最北端と最南端の地から「国際交流都市」を発信していきたいものである。「豊かな自然とそこに育まれてくる人情に厚い、ふるさと風土」に誇りを持つ稚内市の職員に感謝し、さらに多くの稚内市民との間で結ばれた友好の絆を大切に、今後とも両市間でますます交流の輪が広がっていくことを期待します。

中国残留孤児の調査に協力を

厚生省では、昨年までに通算25回にわたり、中国残留日本人孤児の訪日調査を計画的に行いましたが、年々、関係者の高齢化や資料の散逸が進むため、身の判明率も次第に低下していく傾向にあります。

厚生省では、訪日調査後も、関係者からの情報を集めるため、それぞれの都道府県で引き続き情報を掘り起こすよう、調査員の方々に全国に配置して追跡調査を続けております。

そのような継続調査の一環として、これまでの訪日調査で身元の判明しなかった孤児などをもとに新たに名簿の調整を行い、「まだ見ぬ肉親を求めて身元未判明中国残留日本人孤児名鑑（改訂版）」を作成致しました。

この冊子をご覧になって、掲載されている方々について手掛かりとなる情報をお寄せいただくことにより、一人でも多くの方の身元がわかることを願っております。

石垣市でも市民生活課窓口において「まだ見ぬ肉親を求めて 身元未判明中国残留日本人孤児名鑑（改訂版）」を閲覧しておりますのでお心あたりのある方はご覧下さるようお知らせいたします。問い合わせ

石垣市民生部 市民生活課 ☎ 二二二五三

沖縄県生活福祉部援護課

那覇市泉崎 一〇二二二

☎ 〇九八—八六六—二一七七

厚生省社会・援護局援護企画課

中国孤児等対策調査班

☎ 〇三一三五八〇—二六三六

いじめ問題と家庭裁判所

学校内での「いじめ問題」が全国的に大きな社会問題になっています。

家庭裁判所では、この問題をどのように取り扱っているのかを「質問」と「回答」方式で紹介します。

【質問】

最近、いじめを苦しめられると思われる中学生の自殺などいじめに関する報道が相次いでおり、学校でのいじめが大きな社会問題となっています。そのような事件は、家庭裁判所で扱われることになるのですか。

【回答】

家庭裁判所は、あくまでも司法機関ですから、学校でのいじめ事件のすべてを扱うわけではありません。少年が行ったいじめが犯罪行為にあたるなどの場合に限り、家庭裁判所がいじめの事件を扱うことになります。

例えば、いじめの内容が金品を脅し取ったり、暴行を加えたり、暴行の結果、けがを負わせたということであれば、それらの行為は、恐喝や暴行や傷害といった事件として家庭裁判所が扱うことになります。

【質問】

家庭裁判所は、そのような事件をどのように扱うのですか。

【回答】

いじめの事件に限らず、家庭裁判所では、捜査機関などから少年事件が送られてきた場合、非行の内容、少年の性格、少年を取り巻く環境の問題点などを丁寧に調査します。

そして、少年の再非行を防止し、少年の健全な育成を図るためにはどうしたらよいかという観点から審判を行い、その少年にふさわしい処分を決定しています。いじめの事件の場合には、特に、非行の背景にあるいじめの実態を的確に把握し、いじめの再発を防止するために、有効かつ適切な指導や処遇の決定に努めています。

【質問】

いじめの被害者の苦痛は大きいと思いますが、家庭裁判所では、被害者のことはどの程度考慮されるのですか。

【回答】

もちろん、家庭裁判所は、被害者のことも十分考慮して処分を決定しています。もっとも、少年法は非行を犯した少年の更生を大きな目的としていますから、家庭裁判所では、被害者のことだけを考慮して処分を決めるわけではありません。

【質問】

いじめに見られる特徴というものはありますか。

【回答】

いじめは、自分より弱者に対して一方的に身体的あるいは心理的な攻撃を加え続けること、集団を形成して行われやすいこと、さらに、被害者が深刻な苦痛を感じていることにもかわらず加害者はそれを十分に感じ取っていないことなどの特徴が指摘されています。

【質問】

いじめを行う少年についてはどうですか。

【回答】

最近の非行少年の特徴として、無気力で自分の殻に閉じこもりがちであったり、他の人との関係がうまく持てなかったりする少年が目立っているといわれています。特に、いじめを行う少年については、相手の立場や気持ちを十分理解できないという点においては適切な対人関係が持てないという問題があるといえるでしょう。言い換えれば、共感性や社会性の乏しさを指摘できると思います。

【質問】

どうしてそのようなになるのでしょうか。

【回答】

非行を犯した少年に限らず、最近の子供たちは、以前のように野外でグループでの友人関係を中心に遊んだりする機会が少なく、室内でテレビゲームに熱中したりするなど一人で遊ぶことが増えています。そのため、一緒に遊んだり、けんかをしたりする中で、思いやり、悔しさ、心の痛みなどを何度も体験しながら他人との付き合い方を学ぶという機会が失われつつあるように思えます。さらに、兄弟の数が減り、お年寄りがいない家庭が多くなったため、家族の人間関係も平板になっていることなども無視できないように思われます。いわば生きた人間関係の体験が乏しいといえるのではないのでしょうか。

【質問】

そのような傾向を背景とするいじめを行った少年に対して、家庭裁判所は、どのような指導を考えているのでしょうか。

【回答】

家庭裁判所の手続きには、少年を家庭裁判所調査官の観察の下に置き、その成り行きを見極めた上で最終的な処分を決める試験観察という制度があります。既に、必要に応じてその制度を活用し、最近の非行少年の特徴を考慮した様々な工夫がされていますが、これらは、いじめを行った少年にも効果的であると考えています。

【質問】

具体的には、どのような工夫をしているのですか。

【回答】

家庭裁判所調査官の面接指導を行うとともに、少年を3日間程度特別養護老人ホームなどに宿泊させたり、通わせたりして、お年寄りの話し相手や食事の介添えや車いすでの移動の補助などの奉仕活動をさせるといったことが行われています。また、少年を野外キャンプ活動に参加させるということも行われています。

【質問】

そのような活動のねらいは何なのでしょう。

【回答】

このような活動の中で、少年は、今までにない体験をし、老人介護活動では、自分一人では自由に動けないお年寄りが懸命に生きている姿を見て、生きることを考えたり、お年寄りから頼られ、感謝されることによって、自分も人の役に立てるといった気持ちを持ったりして、共感性や思いやりの大切さを実感することが多いと考えられます。

また、キャンプ活動では、集団の中でほかの人と協力して一つのことを達成する喜びを体験できるよう促す。実体験を伴ったこうした指導は、いじめを行う少年に対しても、良い影響や立ち直りのきっかけをあたえるものと思われます。

【質問】

少年に対する家庭裁判所の最終的な処分としては、どのようなものがあるのですか。

【回答】

審判不開始や不処分ということもありますし、少年の抱える問題に応じて保護観察や教護院送致や少年院送致といった保護処分を選ぶこともあります。

【質問】

家庭裁判所では、今後、いじめ問題にどのように取り組んでいこうと考えているのですか。

【回答】

学校をはじめ関係機関との連携をより密接に行い、家庭裁判所調査官の人間関係諸科学に対する専門的知識を一層向上させて、更にきめの細かい調査を行うなど、家庭裁判所としても、一つひとつの事件の審理を通して、いじめ問題の解決という社会的課題に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

市民税・県民税（国保税）の申告について

日頃から市民税・県民税並びに国民健康保険税の納税にご協力いただき厚くお礼申し上げます。今年も市・県民税兼国民健康保険税の申告時期がまいりました。申告は期限内に確実にいきましょう。

申告期間

平成8年2月15日（木）～3月15日（金）

※詳細は別表の申告日程表をご覧ください。指定日以外での受付は混雑し、お待たせすることがありますのでなるべく指定日に申告してください。

申告対象者

- ①昨年中に所得のあった方（非課税の方も含む）
 - ②純損失、雑損失控除、医療費控除の適用を受けようとする方
 - ③給与所得のほかに所得のある方
 - ④勤務先から市役所に給与支払報告書の提出がない方
 - ⑤昨年中に退職された方
 - ⑥石垣市国民健康保険に加入されている方
- ※申告がないと国民健康保険税の軽減の対象とはならない場合があります。
- ⑦昨年中に所得がなかった方でも、保育所、児童手当、児童扶養手当、障害年金等の手続きをする人は、申告を必要とします。

※所得税の確定申告をした方及び給与以外に所得がない方で、勤務先から給与支払報告書がすでに市役所に提出されている方は、この申告をする必要はありません。

平成8年度申告書の送付対象者

申告書の送付対象者は平成8年1月1日現在石垣市に住んでいた方で次に該当する方です。

①平成6年中に所得のあった方

平成7年中も同様な所得があるものと想定しました。従って退職等により平成7年中に所得が無かった方、また婚姻等により他の者の被扶養義務者となった方にも送付される場合があります。

②国民健康保険に加入されている方

※なお、申告書は2月初旬頃郵送で送付いたします。申告対象者で申告書が送付されてこない場合は、お手数ですが、市役所税務課で申告書を受け取り、申告して下さいようお願いいたします。

申告時に持参するもの

- ①申告書と印鑑
- ②昨年中（平成7年1月～12月）の収入・支出を証明するもの（源泉徴収票、給与支払明細書、決算書、収支証明書等）
- ③雑損、医療費、社会保険料、生命保険料、損害保険料、寄附金控除を受ける方は支払証明書、領収書。
- ④障害者は障害手帳、勤労学生は学生証などの証明書
- ⑤生活保護法に基づく生活扶助を受けている方は被保護証明書

事業所のみなさんへ

給与支払報告書の提出期限は1月31日です。報告書は税務課へ提出願います。お忘れなく！申告についてのお問い合わせは

石垣市役所 総務部税務課市民税係まで

☎(09808)2-9911(内線154) 直通3-1133

市・県民税の申告受付日程表

(受付期間：平成8年2月15日～3月15日)

月/日	曜	時間	対象地区	場 所
2月15日	木	10:00~11:00	平 野	平野公民館
		11:30~12:30	平 久 保	平久保集落センター
		13:30~14:30	久 宇 良	久宇良公民館
		15:00~16:00	明 石	明石集落センター
2月16日	金	10:00~11:00	伊 原 間	農協北部出張所
		11:30~12:30	伊 野 田	伊野田公民館
		13:30~14:30	星 野	星野公民館
		15:00~16:00	大 里	大里公民館
2月19日	月	10:00~11:00	野 底	栄公民館
		11:30~12:30	野 底	多良間公民館
		13:30~14:30	開南・おもと	おもと公民館
		15:00~16:00	三和・川原	川原集落センター
2月20日	火	10:00~11:00	米原・富野・大田・伊土名	米原公民館
		11:30~12:30	吉原・大嵩	吉原公民館
		13:30~14:30	崎 枝	崎枝公民館
		15:00~16:00	名蔵・嵩田	名蔵公民館
2月21日	水	9:30~12:00	川 平	川平集落センター
		13:30~16:00	白 保	白保公民館

月/日	曜	時間	対象地区	場 所
2月22日	木	9:30~12:00	宮 良	宮良公民館
		13:00~16:00	大 浜	大浜公民館
2月23日	金	9:30~12:00	平 得	平得公民館
		13:00~16:00	真 栄 里	真栄里公民館
2月26日	月	9:00~12:00 13:00~16:00	登野城1・2区	市 役 所 内 特 設 窓 口
2月27日	火		登野城3・4区	
2月28日	水		大 川5・6区	
2月29日	木		石 垣7区	
3月1日	金		石 垣8区	
3月4日	月		新 川9・10区	
3月6日	水		新川11・33区	
3月7日	木		新 栄 町	
3月8日	金		美崎町・浜崎町・八島町	
3月11日	月		指 定 日 に 申 告 で き な か っ た 人 (予 備 日)	
3月12日	火	市 役 所 第 1 ・ 第 2 会 議 室		
3月13日	水			
3月14日	木			
3月15日	金			